

令和2年度表彰について

公益社団法人におい・かおり環境協会

表彰委員長 藤倉 まなみ

本年度の表彰については、各賞選考部会における検討結果を受けて表彰委員会で審議し、各賞の受賞候補者を決定し、令和2年度第1回理事会で承認を得て、つぎの通り、各賞の受賞者を決定しました。

なお、昨年度から表彰はにおい・かおり環境学会にて行うこととしました。

(敬称略、以下同様)

1. 功労賞

功労賞は本協会の発展に貢献もしくははにおいに関する分野において特に優れた功績を認められた個人に贈呈されるものであり、50歳以上の者を対象者とする。受賞者は以下のとおりである。

○ 小坂 芳雄 (元 株式会社環境管理センター)

(授賞理由)

小坂芳雄氏は、悪臭防止法制定当時より悪臭測定に業務として携わり、悪臭測定の分野において業界全体の測定精度向上に多大な貢献をされた。さらに、器材推奨マーク審査委員を平成18年度から12年間務められるなど、協会の発展に大いに貢献されたと認められる。

2. 学術賞

学術賞はにおいに関する一連の論文、著作等、学術的研究成果が特に優れた個人に贈呈されるものであり、30歳以上の者を対象者とする。受賞者は以下のとおりである。

○ 萬羽 郁子 (東京学芸大学 総合教育科学系生活科学講座生活科学分野 准教授)

(授賞理由)

萬羽郁子氏は、臭気物質や香気物質を用いて化学物質過敏症(MCS)患者と健常者の嗅覚同定能力検討やにおいの強度および快・不快度評価など、生活環境における様々な「におい・かおり」に対する生活者の意識や行動の実態、「におい・かおり」が人に及ぼす影響について研究をされている。萬羽氏の一連の研究は、におい・かおりの室内環境分野に有益な学術的貢献をもたらしたと認められる。

3. 技術賞

技術賞は、個人又はグループで、においに関する調査研究又はにおい対策技術等に関して顕著な貢献があったと認められた個人、法人、団体・グループに贈呈されるものである。受賞者は以下のとおりである。

- 新東工業株式会社 「パッケージ型触媒+蓄熱式燃焼脱臭・VOC 処理装置の開発」
(受賞理由)

従来の触媒+蓄熱式の燃焼脱臭処理装置は多くのユニットで構成されており、設置場所や設置時間など導入のハードルが高かったが、新東工業株式会社は、構成される触媒燃焼、熱交換、バルブ制御など構成するユニットを最適化することにより、コンパクトで省エネのパッケージ型燃焼脱臭装置を開発した。この装置は設置工事期間が最短 1 日であるなど導入コストも低減でき、国内外での採用も多い。以上から、蓄熱式脱臭装置に対する汎用性の向上や環境負荷の軽減に顕著な貢献があったと認められる。

4. におい・かおり環境賞

においの街づくりなどの良好なかおり環境の向上に顕著な貢献があったと認められた個人、法人、団体・グループに贈呈されるものである。受賞者は以下のとおりである。

- 中富記念くすり博物館
(受賞理由)

中富記念くすり博物館は、江戸時代に佐賀県鳥栖市に発祥した田代売薬の文化を伝えるとともに、かおり豊かな薬木薬草園を併設し、その一角を「香りの庭」として、香辛料や野菜、精油など様々な方法で楽しまれているハーブ類を集め、実際に触れたり、香ったりできるようにしている。この取り組みは、良好なかおり環境の創出、地域のかおり環境の向上に顕著な貢献があったと認められる。